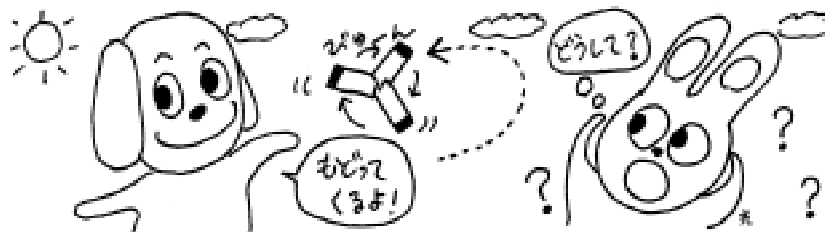


紙ブーメラン

作って投げてみよう！ 戻ってくるかな？

福田 敦

ブーメランはもともとは狩りの道具で、力いっぱい投げるとくるくる回って自分に戻ってきます。ここでは室内で遊べる紙ブーメランを作って投げしてみましょう。うまく戻ってくるかな？



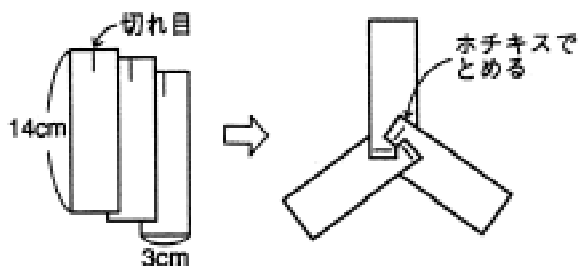
【用意するもの】

いらない厚紙、定規、はさみ、ホチキス
ビニルテープ

厚紙は、いらないハガキやティッシュの空き箱だと少しうすいので、のりで2枚くっつけるなどして、じょうぶにしましょう。

【作り方】

いらない厚紙を図の大きさに切って3枚用意します。大きさはだいたいでもいいけど、3枚とも同じ大きさにすること。どの角度も120度になるように組み合わせ、ホチキスでとめます。

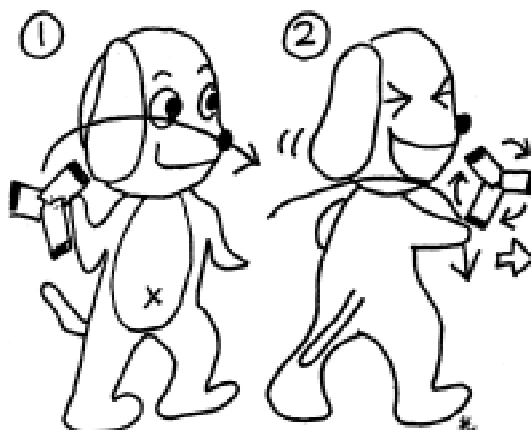


それぞれの翼に「わん曲」「そり」「ねじれ」をチョットだけつけましょう。折らないでね。最後に翼のはじにテープを巻きます。



【投げ方】

ブーメランの表を自分の顔に向け、たてに持ち、回転させながら投げよう。



【実験のカンどころ】

「そり」「ねじれ」をどれだけつけるかで、飛び方もぜんぜんちがってくるよ。ためしてみよう。

翼の形や枚数を変えてもおもしろいかも。

【もっと知りたい人へ】

左巻健男編著 東京書籍1992

『おもしろ実験・ものづくり完全マニュアル』
当原稿はこの本をもとに作らせていただきました。

(ふくだ・あつし 北海道弟子屈高等学校)